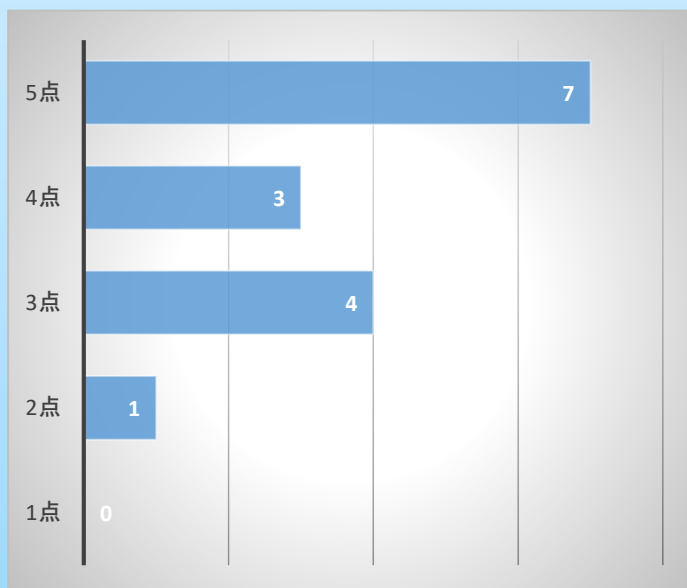


第3回 STENT GRAFT WORKSHOP アンケート結果

2019年5月24日開催
参加者27名（アンケート回収16名）

1.全体の構成について

現在のステントグラフトワークショップは、①企業からのデバイスの解説、②指導医講演、③各デバイスのビデオ講習・実技指導 となっています。全体の構成はこれで良いか？



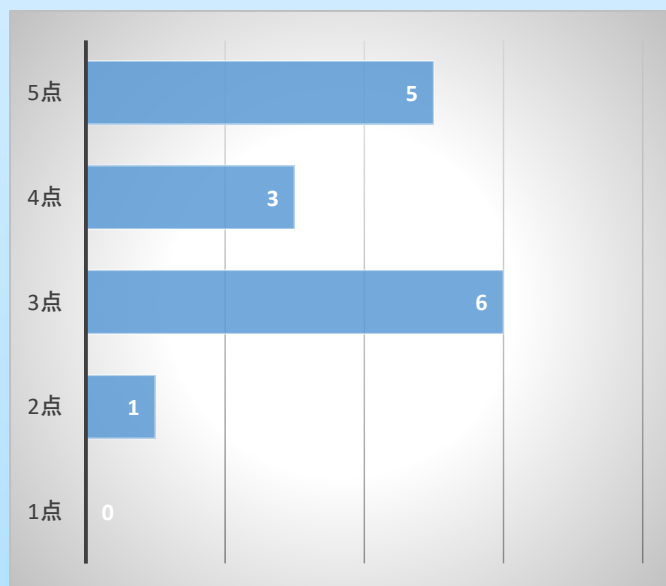
平均 4.1点

【ご意見】

- ・ 実技で3機種しか回れなかったのが残念でした。
- ・ 実際にやってみると指導医と計測が異なることがあるサイジングのコツや、非典型症例におけるプランニングのコツなどの話も聞きたかったです。

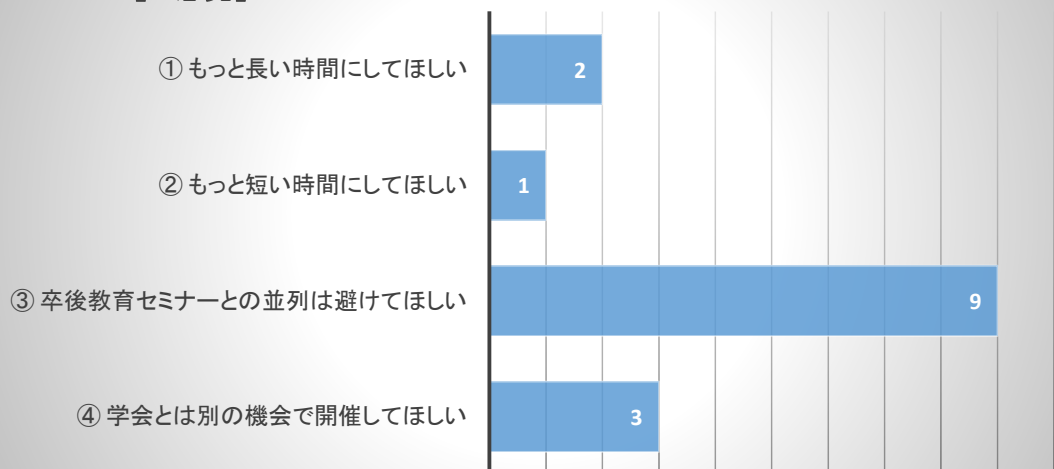
2.開催日時について

現在のステントグラフトワークショップは学会の最終日に卒後教育セミナーと並列で、約4時間行われています。この開催日時は今のままで良いか？



平均 3.8点

【ご意見】

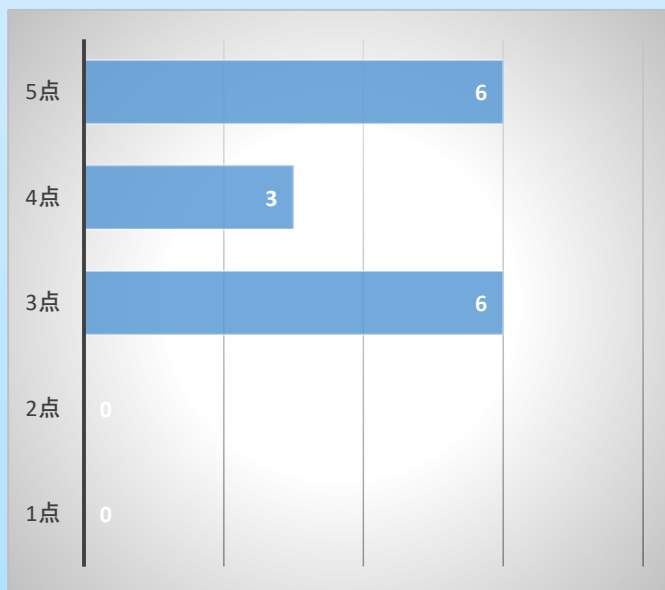


【ご意見】

- ・ 3時間くらいがよかったと思います。

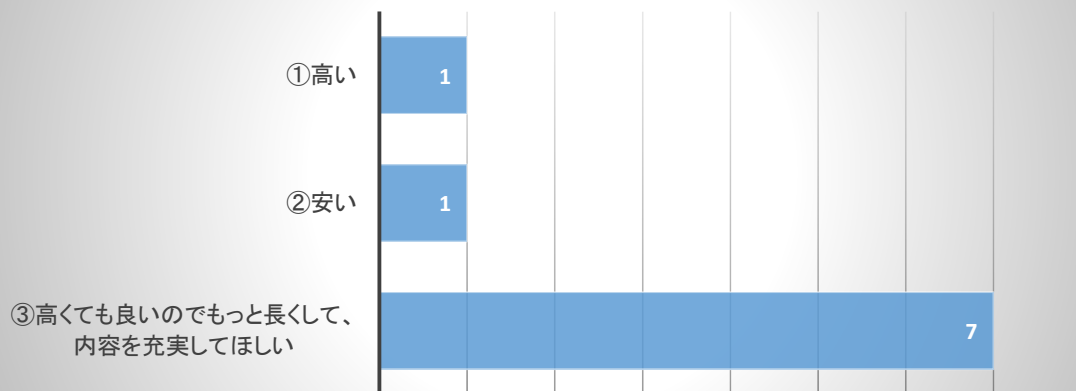
3.参加費について

現在のステントグラフトワークショップの参加費用は、卒後セミナーと同様に5,000円となっています。金額は適切でしょうか？



平均 4.0点

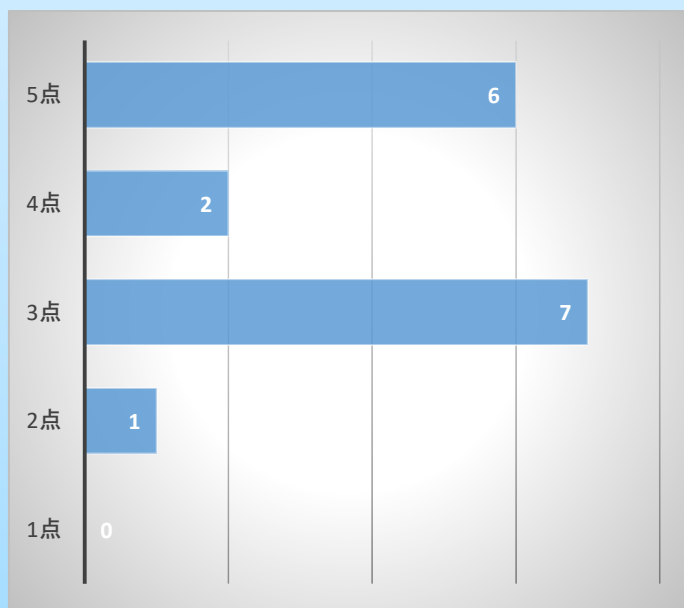
【ご意見】



【ご意見】

- ・ 講師の先生方のお話を聞いたうえで実物に触り、この値段は安くて申し訳ないと思いました。

4.企業からのデバイスの解説について

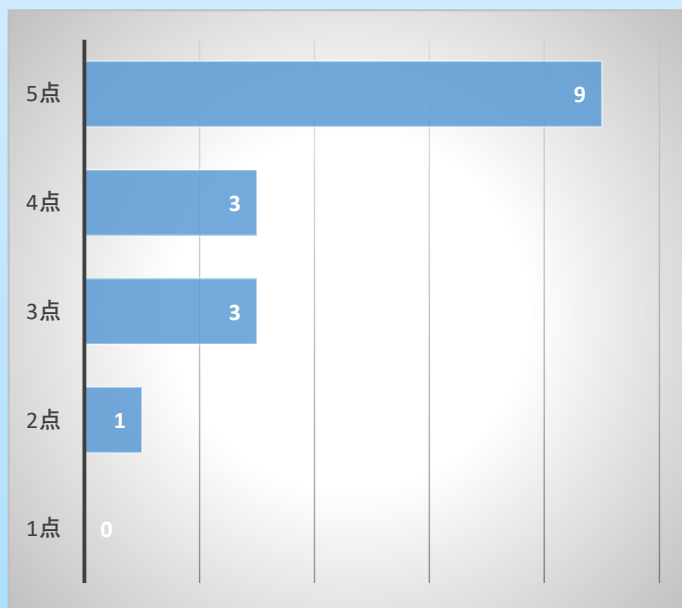


平均 3.8点

【ご意見】

- もっと短くても良かった。端的に他機種との違いや特徴を示してほしい。
- 現実的には難しいとは思いますが大きなシェアを占めている2-3機種に絞っても良いのではないのでしょうか。
- そのデバイスの現実的な売り、特長を前面に出して説明していただきたいです。

5.指導医講演について

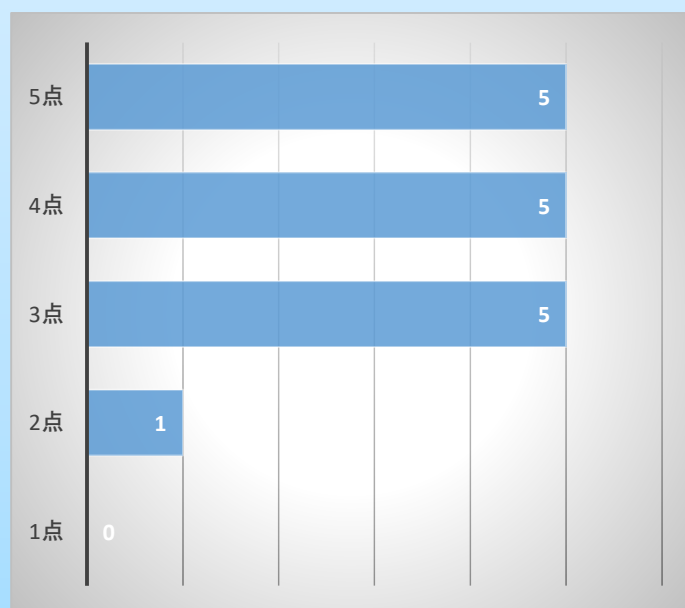


平均 4.3点

【ご意見】

- 実際にやってみると指導医と計測が異なることがあるサイジングのコツや、非典型症例におけるプランニングのコツなどの話も聞きたかったです。
- デバイス選択に関して、より具体的に説明していただけるとありがたいです。
- スtentグラフトの変遷や実際の留置について聞くことができ勉強になりました。
- できれば指導医が手技を行っているところなども見学・教えていただきたいです。

6.ビデオ講習・実技指導について



平均 3.9点

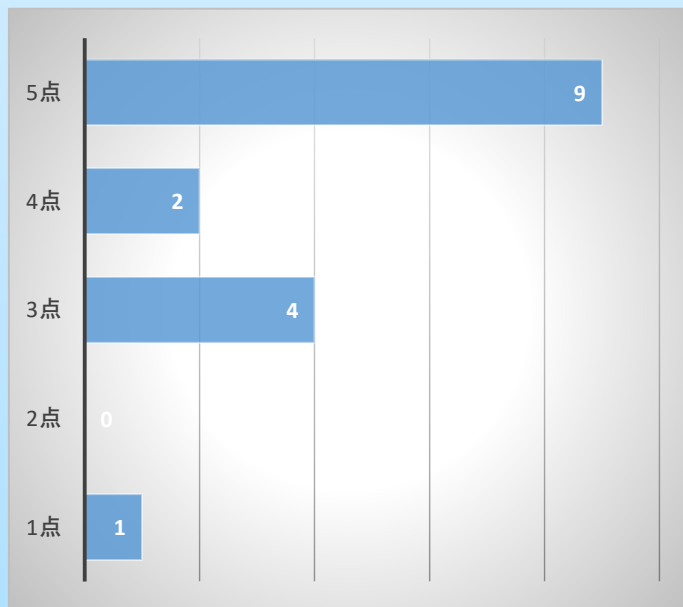
【ご意見】

- 3機種しか実技できずに残念でした。3機種中2機種はすでに実施医があったため、3機種のままなら選択できる方がより有意義だと思います。
- 全機種実技ができればありがたいです。

7.次回について

ステントグラフトワークショップ第1回、第3回は腹部の全機種を、第2回は胸部の全機種を準備して行いました。

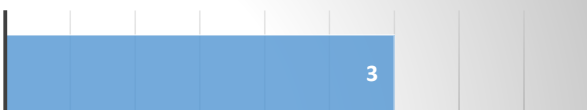
第4回は胸部の全機種を準備して行いたいと考えています。第4回について？



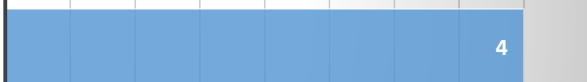
平均 4.1点

【ご意見】

① 胸部と腹部を同時にできるようにしてほしい



② 機種を少なくしぼって、してほしい



③ 新しい機種のみで良い



【ご意見】

- 胸部の場合は、Shaggy Aortaへの対応、Brain protection、などの講義が欲しいと思っています。

8.全体を通してのご意見

- 実際にデバイスに触れる時間が少ないと思いました。全くデバイスに触らずに終わったり、手順毎に別の人と交替して行ったりすることがありました。今後、ステントグラフトを実際には行わない予定の先生はデバイスを少し触れて満足されたかもしれませんが、私は実際の診療のシミュレーションをできることを期待していたため残念でした。
- 勉強させて頂き、有り難うございました。いろいろご配慮して頂き、今回の形式以外のものは考えにくいのですが、時間が足りなかった印象でした。私自身は、それなりに経験させて頂きましたが、遠慮されて、一步踏み出せない方もいたように思いました。(というより、前に出る方の勢いが強かったのかもしれません) せっかくの機会ですので、自分から前に出ないと、とは思うのですが、性格もあるでしょうから、あまり実技できなかった方もおられたように思います。グループの人数が多いわけでもないように思いますので、時間でしょうか？
- しかし、多くの方にご指導頂き、デバイスも触れることができ、感謝致します。有り難うございました。
- 座学、企業説明も初めてでありがたかったのですがもう少し実技に時間を割いて頂き、多くのデバイスに触れる機会があればよいと思いました。ありがとうございました。
- 実際のSGを使用するよりも、シュミレーターをした方が、より実技のリアリティーがあると思う。実際の手技もいいが、術前のグラフト選択などのディスカッションもあれば、大変勉強になる。
- 腹部と胸部で別のワークショップを開催する。
- 複数の機種を同時に、またSGのトップの先生方にご指導いただけて、貴重な機会で大変ありがたいでした。ありがとうございました。
- 私は大変満足しておりこのままで良いと思い、そのようにアンケートを記入いたしました。
- このような機会をいただきましてありがとうございました。今後も勉強させていただきます。
- とても楽しく学ばせて頂きました。ありがとうございました。
- 勉強になりました、ありがとうございました。
- とても参考になりました。